

GIKAI

守谷市議会だより

平成15年11月10日号

No.118

発行 守谷市議会

編集 守谷市議会事務局

茨城県守谷市大柏950-1

TEL (0297) 45-1111 (内線532)



「朝霧に咲く」

主な内容

- | | | | |
|--------------|--------|---------------------|----------|
| ・ 決算特別委員会 | 2～3ページ | ・ 一般質問 | 10～16ページ |
| ・ 第3回定例会の概要 | 4～5ページ | ・ 議長日誌 | 17ページ |
| ・ 各常任委員会審査状況 | 6～9ページ | ・ 表紙写真応募結果、第4回定例会日程 | 18ページ |

平成14年度 歳入歳出決算認定

一般会計

歳入 142億9,267万1千円
歳出 133億5,993万5千円

決算の意義と考え方

決算の認定とは、議会が一般会計年度の歳入歳出予算執行の実績である決算について、その内容を審査したうえで、収入・支出が適法かつ正当に行われたかを確認することを行います。これは歳入歳出予算の執行実績、結果について改めて議会に監視の機会を与え、当該地方公共団体の財政運営の適正を期すようにしているものです。

決算の審査に当たっては議会として、法令・条例・規則等関係法規に対する適合関係、計数的正誤等にとどまらず、過去の財政運営を通じて問題点を発見し、将来の財政運営に反映させるといった視点からも期待されるものです。

決算特別委員会に付託された議案は9件

平成14年度各会計決算を審査するため、9月5日・8日・9日・17日の4日間

審査議案

にわたり、全員協議会室において、議長を除く全議員により決算特別委員会を開催しました。

・議案第50号 平成14年度守谷市一般会計歳入歳出決算認定

・議案第51号 平成14年度守谷市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

・議案第52号 平成14年度守谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

・議案第53号 平成14年度守谷市老人保健特別会計歳入歳出決算認定

・議案第54号 平成14年度守谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

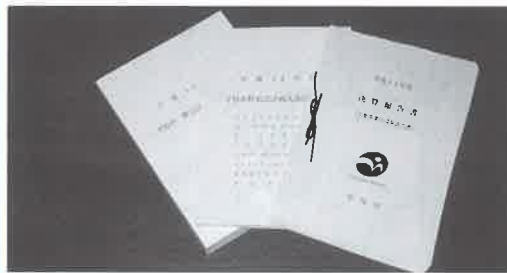
・議案第55号 平成14年度守谷市守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定

・議案第56号 平成14年度守谷市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定

・議案第57号 平成14年度

審査の結果

各会計決算については慎重に審査を行い採決の結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。



決算書及び決算報告書

各委員が審査の過程で指摘した主な意見

① 平成13年度からバランスシートが導入されたが、普通会計のみの作成で、行

政実態が分かりにくく不十分であるため、特別会計を含めた総合的なバランスシートを作成し、財政状況の分析を行い適正な財政運営に努めること。

② 例年、この決算特別委員会において指摘されている事項として、執行率が低く多額の不用額を出している項目が見受けられるので、当初予算の計上時によく精査し、絞り込んだ予算計上に努めるとともに、不用額が出た場合には、速やかに予算の組み替えを行い予算の執行に努めること。

③ 嘱託職員に関して、特にアドバイザーについては、一般職員の人事評価及び採用にかかわっているなど嘱託職員の権限・責務等の規程が不明確であり、明文化を図ること。

④ 市税、国民健康保険税等の収納率が年々低下し未収額が増加の一途をたどっており、不納欠損額も増えている状況である。滞納者の実態を十分に把握し、納

税相談を実施するなど適正な措置を行い、収納率の向上に努めること。

⑤ 循環バス「やまゆり号」は、利用者が少ないところもあるため市の交通体系を確立し、バスの小型化の検討や回数、ルート、時間等運行方法の見直しを行い、投資効果を考え、効率化に努めること。

⑥ 給食費納付金及び保育料等の未納者については、厳しい社会情勢でもあることから、家庭の状況を的確に把握し、適切な指導を行い、分納や減免を含め救済するよう努めること。

⑦ 公共下水道事業特別会計のE・M浄化法運転管理委託料は、導入した経緯や効果について不明確な点が多く、今後、このような事業を立案・実施する際には明確な基準をきちんと作り、事前・事後の評価を行い結果責任をはっきりさせ、市が導入する行政評価等に反映させること。

⑧ 保育施設について、待

機児童数・管外保育が増え
ており、保育所は不足して
いる。しかし、幼稚園には
空きがあることから、構造
改革特区による**幼保一元化**
を考慮すること。

⑨ 決算報告書の効果欄に
ついては、不明確な点も見
受けられるので具体的に記
載し、外部評価が得られる
よう努力すること。

また、執行済と軽んずる
ことなく行政効果、経済効
果を測定し、以後の行財政
運営の改善において役立て
ること。

最小の経費で 最大の効果を

平成15年度の予算執行も
残すところ6ヶ月余りとな
りましたが、当委員会では指
摘した事項について、市長
以下執行部においては、こ
れらを真摯に受け止め、全
力で事務、事業に取り組み、
最小の経費で最大の効果を
上げるよう強く要望いたし
ました。

平成14年度決算審査意見書(審査の意見)抜粋

(一般会計・特別会計・企業会計)

守谷市監査委員

【一般会計】

実質収支額3億5,417万円を得たが、新たなまちづくりの当市の特殊事情を考慮しても経常収支比率86.6%を示すに至り、主要財源である個人市民税の調定額は年々減少を示し、納税者1人当たりの調定額も減少していることは、納税者の高齢化の進行とともに収入の減少による担税力の低下によるものと思われる。もし、この傾向に歯止めがかからないことになると、新たな市民のニーズと市民福祉の施策に支障を来す結果となることから、地方分権を視野に入れた現状分析の上、長期展望に備えた市政執行を切に要望する。

本年度の不納欠損額として3,223万6千円計上し、連年多額の計上が続いているが、原因は転出による居所不明が主なもので、やむを得ないと判断する。今後新たな滞納額を発生させない日常的な努力を要望する。

【公共下水道事業特別会計】

予算執行状況は、概して良好と認められる。

【国民健康保険特別会計】

実質収支額は、2億1,374万円であった。また、国保加入世帯の増加にもかかわらず、療養諸費が減少したことは喜ばしく、市民の健康保持施策の一層の推進を願いたい。

【老人保健特別会計】

予算執行状況は、概ね妥当と認められた。今後とも、老人保健保持施策の充実に努められたい。

【介護保険特別会計】

予算執行状況は、妥当と認められた。制度の普及と高齢化の進展に伴う利用人員と給付額の増加は、避けがたいと思われ、高齢者に対する保健施策の充実にによる安定した制度維持に努められたい。

【守谷駅周辺一体型土地区画整理事業特別会計】

実情を踏まえて計画達成に努力されたい。

【公共用地先行取得事業特別会計】

用地取得事業債の償還のみであり、意見は特になし。

【農業集落排水事業特別会計】

予算執行状況は概ね妥当と認められた。農業集落排水事業は順調であり、運営上問題ないことは喜ばしい。

【水道事業会計】

平成14年度の決算報告書に示された消費税込みの収益的収入及び支出決算額は、収入で約11億7,119万円、支出は約10億9,330万円となった。また、消費税を除く収入及び支出額では、収入が約11億1,691万円、支出は約10億4,925万円である。当該年度における消費税を除いた期間中の経営成績を示す損益計算書で見ると、営業利益で約3,856万円、経常利益で約7,024万円、当年度純利益では約6,766万円を確保した。

なお、資本金収入及び支出決算額は、収入で約4,531万円、支出は約3億4,069万円である。

水道は日常生活を営む上で欠かすことのできないものであり、豊かな市民生活を支える重要な基盤施設である。そのため、常に安定した供給が求められているなかで、平成14年度から平成15年度にかけて実施している容量3,000㎡の配水池2基の建設は、その趣旨に沿ったものであり所期の目的を達成するよう願うものである。また、水道事業は、独立採算制をとる事業の特殊性から判断すると、利益は良好な結果を得たと考える。事業報告書に示す業務量については、給水件数、給水人口及び給水量とも増加し、今後も増加するものと推測する。よって、安定供給に欠かすことのできない水源の確保と水需要に即した新たな施設整備及び既設の適正な維持管理が必要であると考え

第3回 市議会定例会の概要

報告1件、議案23件、陳情1件、請願1件及び議員提出議案1件を審議

第3回定例会の概要

第3回定例会は、9月3

日から19日までの17日間の日程で開催され、初日に議案の上程、提案理由及び重点事項の説明が行われ、2日目に質疑、委員会付託が行われました。そして5日、8日、9日、17日にかけて決算特別委員会、10日、11日、12日、16日には各常任委員会、17日及び18日には12名の議員による一般質問、19日の最終日には各常任委員長、決算特別委員長の報告の後、討論・採決が行われ、追加議案、議員提出議案の審議の後、合併問題調査特別委員長の報告が行われました。

主な議案の内容

・報告第9号は地方自治法施行令第145条第2項の規定により守谷市一般会計継続費精算報告を議会に行うもので、継続費とは、地

方公共団体の経費をもって支弁する事件でその履行に数年度を要するものについて、予算の定めるところにより、その経費の総額及び年割額を定め、数年度にわたって支出することができ、継続年度が終了したときは、継続費精算報告書を調整し議会に報告しなければなりません。

・議案第47号から第49号は、守谷市固定資産評価審査委員会委員3名の任期が10月31日をもって満了となることから、中島晋氏、増記洋子氏を引き続き選任、新たに佐藤永一氏を選任することに、議会の同意を求めるものです。

・議案第50号から第57号は、平成14年度の各会計歳入歳出決算について地方自治法第233条第2項の規定に基づき監査委員の審査を受け、同条第3項の規定に基づき提案するものです。

・議案第58号は、平成14年

度守谷市水道事業会計決算について、地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき監査委員の審査を受け、同条第4項の規定に基づき提案するものです。

・議案第59号「平成15年度守谷市一般会計補正予算(第2号)」

歳入の主なものは、地方

特例交付金、国庫補助金の街路事業費補助金、繰入金の介護保険特別会計繰入金及び財政調整基金繰入金、市債のまちづくり総合支援事業債の増額と、普通交付税、県補助金の老人福祉費補助金、前年度繰越金及び臨時財政対策債の減額です。

歳出の主なものは、人事異動に伴う人件費の組替えと税務事務費、国民健康保険高額療養費貸付金、道路新設事業費及び郷土沼崎線整備事業費の増額と、老人保健特別会計繰出金、守谷駅周辺一休型土地地区画整理事業特別会計繰出金の減額です。

・議案第60号「平成15年度守谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)」

歳入は前年度繰越金の増額と基金繰入金、消費税確定に伴う還付金の減額で、歳入の主なものは、国道2

94号拡幅工事に伴う既設下水道管の布設替工事の増額及び人事異動に伴う給与費の減額です。

・議案第63号「平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)」

歳入の主なものは、介護費用適正化特別対策事業補助金と前年度繰越金の増額で、歳入の主なものは、総務費で介護費用適正化特別対策事業、国庫支出金等前年度分返還金及び一般会計繰出金の増額です。

・議案第64号「平成15年度守谷市守谷駅周辺一休型土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)」

歳入の主なものは、国庫補助金と前年度繰越金の増

額で、歳入の主なものは、人事異動に伴う人件費の増額、関東鉄道踏切工事委託並びに造成等工事委託の増額及び仮換地指定に伴う補償費の増額です。

・議案第65号「平成15年度守谷市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)」

歳入は、前年度繰越金の確定による増額と繰入金の減額で、歳入は消費税納付金の確定に伴う公課費の増額です。

・議案第66号「平成15年度守谷市水道事業会計補正予算(第2号)」

人事異動等に伴う給与費の減額と国道294号の拡幅工事に合わせて配水管の布設を行うための工事費の増額です。

・議案第67号「市道路線の認定について」

都市基盤整備公団の開発により整備された道路を市道として認定するものです。

第3回定例会審議結果一覧

議案番号	件名	議決結果
------	----	------

報 告

第9号 平成14年度守谷市一般会計継続費精算報告

—

議 案

第46号	専決処分事項の承認について	承認
第47号	守谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
第48号	守谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
第49号	守谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
第50号	平成14年度守谷市一般会計歳入歳出決算認定	認定
第51号	平成14年度守谷市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
第52号	平成14年度守谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定
第53号	平成14年度守谷市老人保健特別会計歳入歳出決算認定	認定
第54号	平成14年度守谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定
第55号	平成14年度守谷市守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
第56号	平成14年度守谷市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
第57号	平成14年度守谷市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
第58号	平成14年度守谷市水道事業会計決算認定	認定
第59号	平成15年度守谷市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
第60号	平成15年度守谷市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第61号	平成15年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第62号	平成15年度守谷市老人保健特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第63号	平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第64号	平成15年度守谷市守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第65号	平成15年度守谷市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第66号	平成15年度守谷市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
第67号	市道路線の認定について	原案可決
第68号	守谷市部設置条例の一部を改正する条例	原案可決

請願・陳情

受理番号	件名	議決結果
第7号	奥山本田地内舗装整備についての陳情	継続審査
第8号	米「改革」を中止し、農家が意欲をもって稲作に取り組むことのできる米政策の実現を求める請願	継続審査

議員提出議案

議案番号	件名	議決結果
第8号	守谷市議会議員定数条例の一部を改正する条例	原案否決

総務常任委員会

自立した財務体質の確保の推進を望む

一般会計補正予算

問 議会事務局所管の増額補正の内容は何か。

答 議会事務局職員の子及び親の扶養認定に伴うものと共済費における総報酬制の導入による増額補正である。

問 総合文書管理システム用サーバー機器リースの債務負担行為の補正は、どのような理由からか。

答 LGWAN（エルジーワン・総合行政ネットワーク）の導入時期が、当初予定していた7月から10月に変更されたこと、また、文書の管理方法を題名や日付で管理するインデックス管理から本文も含めた全文文書を管理する全文管理へと変更することに伴い、ハードディスクの容量を増設するための補正である。

問 ハードディスクの容量をどれくらい増設するのか。

答 144ギガバイトから219ギガバイトに増設する。

る。

問 電子計算管理費の庁内LAN経費50万4千円の増額補正は、何のためか。

答 国民年金事務及びこれに伴う国民健康保険事務などの事務効率化を図るため、庁内LANシステムを増設するものである。

問 財源はどこに求めるのか。

答 全額、国庫支出金であり、拠出年金事務費交付金として交付を受けるものである。

問 庁内LANの体制ができたが、セキュリティの管理方法をどのように考えているのか。

答 セキュリティは、現在進めており、管理は一本化し企画課が対応している。

問 情報が漏れたとき、漏れたところが分かるシステムとなっているのか。

答 業務系については誰が対応したのかが分かるようになっていて、

問 地方債の補正をする理由は何か。

答 平成15年度普通交付税の算定において、本年度の発行額が決定されたことにより、当初予算計上額との差引額を変更するものである。

減税補てん債については、160万円、臨時財政対策債については3800万円をそれぞれ減額補正するものである。

問 地方特例交付金の981万5千円の増額補正及び地方交付税の2750万3千円の減額補正をする理由は何か。

答 それぞれ、平成15年度の交付額が決定したことに伴い、当初予算計上額との差額を補正するものである。

問 繰入金の介護保険特別会計繰入金1047万9千円及び公共下水道特別会計繰入金486万3千円の増額補正は何によるものか。

答 これらはいずれも、それぞれ別の会計において平成14年度の決算に伴い、一般会計からの繰出金の所要額が確定したため、繰り出し

額との差額をそれぞれの会計から繰り入れるものである。

問 補正後の財政調整基金残高はいくらになるのか。

答 5億9906万1千円である。

問 守谷市の今後の財政運営全般について、どのように考えているのか。

答 現在、政府が検討している三位一体の改革における税源委譲が、どの程度になるのか分からない状況で

あり、財政計画が立てにくい状況である。

問 どのような可能性が考えられるのか。

答 税源委譲の内容によっては、守谷市は交付税の不交付団体になることも予想されるので、歳出については事業を十分精査する必要がある。また、歳入についても増額になるような方策を考えていかなければならない。

全員可決



3者協働事業によるプランター配置

生活経済常任委員会

議案2件と請願1件を審査

9月10日、午前10時から第1委員会室において生活経済部長ほか関係職員の出席を求め、委員会を開催しました。

議案の審査結果

・議案第59号 平成15年度守谷市一般会計補正予算(第2号)

全員可決

・議案第66号 平成15年度守谷市水道事業会計補正予算(第2号)

全員可決

・請願受理番号8 米「改革」を中止し、農家が意欲をもつて稲作に取り組むことのできる米政策の実現を求める請願

多数継続審査

総合窓口課所管

今回の補正は、4月に総合窓口課が新たに設置され、6月から本格的に稼働をはじめ、人口増や業務の拡大により業務が増え、来客者の数が増えたことなどにより、市民へのサービス低下

につながらないよう、対応策として臨時職員を雇用するため、賃金と旅費の増額補正をするものである。

問 臨時職員の雇用期間と雇用時間は。

答 期間は平成15年10月から平成16年3月までの6ヶ月間で、時間は毎週月曜日と金曜日の午前9時から午後4時までである。

問 臨時職員を雇用する理由の最大要因は。

答 新しく総合窓口課ができたこと及び人口増により業務が増えたためである。委員より総合窓口課は、お客様の多い課ですので、今以上お客様への対応に十分な気配りをし、窓口業務を遂行して頂くよう要望しました。

くらしの支援課所管

主なものは、人事異動に伴う職員給与関係経費と、男女共同参画推進計画策定に伴う市民意識調査、防犯灯ナンバープレートを取り付け及び準備事務等の増額

補正と、さらに、スポーツ施設予約システムの打合せ会議等に要する旅費及び自警団を結成する自治会に対して60組分の誘導棒と腕章を貸与するため増額補正をするものである。

問 コンサルに依頼する場合、相当の経費がかかるのではないか。

答 市民意識調査から内容点検・集計・分析・計画作成までの一連の業務委託となり相当額の委託料が必要となる。

委員より今後においてもできる限り委託をせず、計画を作成するよう要望しました。

生活環境課所管

今回の補正は、市内16箇所の地下水水質調査の検査項目にヒ素を追加するための委託料を補正するものである。

問 検査にはどのくらいの期間がかかるのか。

答 地下水(井戸水)を採取した後、検査に2ヶ月く

らしい期間を要する。

経済課所管

主なものは、農業総務費及び商工総務費の職員給与関係経費で人事異動に伴う人件費の減額補正、地域農政推進対策事業のイチゴ栽培施設を建設した有限会社サンモリヤが消費税の還付を受けたことによる増額補正である。

商工振興費では、中小企業事業資金経費で低利子や保証料および利子の補助が得られる振興金融の借り入れ増に伴う、中小企業事業資金融資あつ旋審査会委員報酬および費用弁償の増額補正である。

農業委員会所管

今回の補正は、歳出について予算額と実績による職員手当等の差額の減額及び総報酬制の導入により掛金率の増による共済費の増額補正である。

水道事務所所管

今回の補正は、収益的支出では人事異動に伴う職員給与費の減額であり、資本的支出では、国道294号の道路拡幅工事に伴う配水管の布設工事費を増額するものである。

文教福祉常任委員会

補正予算審査及び視察研修報告

9月11日、全委員出席のもと、説明のため教育長、保健福祉部長ほか関係職員の出席を求め委員会を開催しました。

教育委員会

議案第59号 平成15年度守谷市一般会計補正予算(第2号)

学校教育課所管/生涯学習課所管/給食センター所管/中央図書館所管

意見 人事異動についての予算の組み替えはやむを得ないが、アルバイト賃金の補正もあり職員の定数管理を適正に行って欲しい。

全員可決

保健福祉部

議案第59号 平成15年度守谷市一般会計補正予算(第2号)

社会福祉課所管/障害者福祉センター所管/児童福祉課所管/保健センター所管/国保年金課所管/介護福祉課所管

問 難病患者等日常生活

給付事業は、利用者負担があるのか。

答 所得課税年額により利用者負担が生じる。

問 支援費制度による増額補正はなくても良いのか。

答 今後、不足が生じた場合は増額補正も考えたい。

問 障害者福祉計画については、支援費制度を考慮し策定に取り組まなければならないと思うが。

答 支援費制度を考慮して作成していく。

全員可決

議案第61号 平成15年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

全員可決

議案第62号 平成15年度守谷市老人保健特別会計補正予算(第2号)

全員可決

議案第63号 平成15年度守谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)

全員可決

視察研修報告

10月1日、2日に群馬県安中市、松井田町を視察研

修のため訪問した。

「ゴミ余熱を利用した熱帯植物園 安中市」

安中藩のあった同市は新島裏の生家でも知られるが、ここに安中・松井田衛生施設組合の「碓氷川クリーンセンター」があり、人口6万5千人のし尿・ごみ処理を行っている。平成4年のダイオキシン規制を受けて平成10年に建設、処理技術を向上させたが、市民の環境意識を如何にして向上できるかと考案されたのが、ワンパターンな温泉保養センターなどではなく「熱帯植物園構想」であった。

ここには70種450本のマンゴーやパイナップルが苗から生育されており、環境教育として市内の小中学生だけでなく、市内の施設の高齢者も良く来てくれます」と施設長は控えめに話すが、植物園の入り口には吹き抜けのホールがあり、コンサートや映画上映も行なわれている「文化施設」でもある。そこで園内植物

のビデオを観ていると、ここが「クリーンセンター」内であることを暫し忘れる。ゴミ処理センターは「迷惑施設」ではなく、確かな処理技術に裏打ちされれば、環境対策施設いわんや「文化施設」にもなり得ることを教えられ、関東はどうか、京都からも視察が目白押しこの施設の職員の高いモラルを垣間見た。さすがNHK群馬放送局の特集に「偽りなし」と全員納得の研修であった。

「峠の文化」を掲げる

「峠の文化」を掲げる

平成9年の長野新幹線開通に伴う信越線廃止は横川駅を抱える松井田町に深刻な打撃を与えた。町村合併により2万4千人を数えた町が1万7千人まで激減し過疎地となった。特に「釜飯」で有名な横川駅のある中山道・坂本宿は四百人近い鉄道マンの地域だったため深刻であり、この危機に際して町が熟考し放ったのが「峠の文化」をコンセプトとした地域おこしだった。

旧横川駅構内を「鉄道文化むら」としてSLや機関車を展示し鉄道史に輝く碓氷峠を越えた歯車車輪のアプト式機関車を並べ、イギリスのロコモーションやミニSLの運行もあり家族連れを楽しませている。開園2年目で既に16万人の入場を数え、松井田町に「むら」から1億5千万円の寄付を行ったという。

施設は横川構内にとどまらずレンガ積みメガネ橋までトレッキングコースを作り、健康増進のための「峠の温泉」までつなげ、平成17年にはこの2・5キロにトロッコ列車を運行させるという。「地方の時代」を掲げながら地方を切り捨てる時の政府に松井田町民はくじけずに、「峠の文化」と対峙して粘り強い町おこしを始めている。「お金や人口は少なくとも郷土を愛する心と知恵がある」という彼らの誇りが、眩しく見え

た研修であった。

建設常任委員会

「奥山本田地内舗装整備についての陳情」は継続審査

議案5件と 陳情1件を審査

9月12日、午前10時から第1委員会室において、全委員出席のもと建設常任委員会を開催しました。

説明のため都市整備部長ほか関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

議案第59号 一般会計補正予算 (第2号)

主なものは、各課の人事異動に伴う職員給与関係経費の補正と建設課所管の道路新設改良費2306万3千円の増額補正で、これは、高野小学校の通学路となっている市道4158号線の歩道設置と清水地内の道路で市有地となっている箇所の整備にかかる工事請負費の補正である。

問 清水地内の市道認定についてどうするのか。

答 認定はせず、市有地になっている部分だけの整備である。

さらに、守谷駅周辺区画

整理事務所所管のつくばエクスプレス高架下を利用した公共駐輪場実施設計2箇所と仮店舗建設のための補正について審査を行った。

多数可決

議案第60号 公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

主なものは、歳入について平成14年度の事業費が確定したことによる繰越金の増額と基金繰入金の減額及び消費税が確定したことによる還付金の減額である。

問 歳出については、人事異動に伴う職員給与関係経費の減額である。

公共下水道事業費は、繰

越金の発生に伴い、基金費で充当していたものを繰越金に財源組み替えを行うもので、管路管理費の630万円は、国道294号北園地内の拡幅工事に伴い既存の下水道管を布設替えるための工事請負費とのことである。

また、一般会計繰出金は雨水処理に係る経費で、平

成14年度の事業費確定に伴い清算した結果、一般会計へ繰出しするものである。

多数可決

議案第64号 守谷駅周辺一体型土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

補正の内容は、歳入歳出それぞれ4584万4千円の増額補正と債務負担行為の廃止及び地方債の変更による補正である。

問 造成工事の委託内容は、造成工事委託について

は、守谷東特定土地地区画整理事業との接点部の造成と道路工事である。

多数可決

議案第65号 農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出、それぞれ7万円の増額補正である。

多数可決

議案第67号 市道路線の認定について

都市基盤整備公団の開発により整備された久保ヶ丘

4丁目地内及び薬師台1丁目地内の2路線で、ともに道路幅員6mの合計延長117・9mを市道として認定するものである。

私道整備要綱では市道に編入されるまでは管理責任が申請人側にある。現在認定されている道路について山林などの場所もあり全ては管理できていない。上下水道は通行可能な箇所限り入っている。

問 この時期に認定する理由は何か。

答 都市基盤整備公団が開発を完了し、分譲を行うためである

全員可決

陳情受理番号7 奥山本田地内舗装整備についての陳情

問 一部崩壊している道路の修復にはどれくらいかかるのか。そして、以前にも同様の事例で市道認定した例があるのか。

答 崩壊箇所の修復には擁壁の設置が必要で、用地が新たに必要になるなど用地費も含めて概算で2400万円程度かかる。私道の市道認定に関しては、通行できることが前提であり、崩壊するなどの通行不能箇所を認定した例はない。

問 私道整備要綱との整合はどうか。現在、市道認定されている道路全てが管理

されているのか。そして、当該私道に上下水道は入っているのか。

答 法定外公共物に関しては、登記簿上名義が国から市に変更されることであり、すぐに市道認定するとは限らない。

全員継続審査

一般質問

(要旨)

執行部答弁者

市長	会田 真一	生活経済部長	笠見 陣	総務部次長	弘澤 廣
助役	高橋 一成	保健福祉部長	山本 キヨ	生活経済部次長	菊地 充
教育長	岡 賢市	都市整備部長	橋本 孝夫	保健福祉部次長	五十川 芳道
総務部長	大徳 正夫	教育部長	石塚 秀春	都市整備部次長	染谷 精一

介護費用負担の公正な運営を

松丸 修久 議員

松丸 今、首都圏のあちこちで問題視されている介護費用負担の増加が予想されるのではないかと。特にこれから介護型の有料老人ホームが増設されることによって市の介護負担金の増加が見込まれるかと思う。今後、守谷市では建設を抑制するような要綱等を作成する気持ちはあるのか。

保健福祉部長 要綱をつくり明文化すれば、力的なものが違ってくると思うので少し時間をいただいて検討させていただきたい。

松丸 専門的なことを議論し、また、どうあるべきかということと議論していく介護保険運営協議会という場が必要なのではないか。

保健福祉部長 守谷市の場合、保健福祉審議会を運用して今後やっていきたいと考えている。

松丸 形はどうあれ保健福祉審議会の中の専門部会で吟味される内容をきちんと高めていっていただきたい。

市民によるまちづくりの推進を

松丸 市民と行政は、相互扶助、協働ということを行う

たいながら一緒に歩んでまちづくりをしていかなければいけないという観点からすると、あるべき姿としては市民一人ひとりの意思をきちんと取り上げた中で、市民が自らの手でつくり上げていくようなまちづくり条例の制定に関してどのよう

に考えているか。

都市整備部長 基本条例的なものは必要であると考えており、関係各課と調整のうえ、条例制定に向けて研究を重ねていきたい。

松丸 小売店舗出店届出要綱というようなものを作成する考えはあるのか。

都市整備部長 一般的な事業所も含めた形でつくるべきであると認識しており、前向きな形で検討させてい

松丸 松ヶ丘6、7丁目の前にある住宅展示場跡地にできる大型の店舗に関していち早く地元住民と協議を

行いまちづくりができた。

これはまさに事業者、行政、住民という三位が一体にな

ってつくり上げるまちづくりということ、非常に評価するところであるが、どのように評価されているか。

市長 これからそういった運動を市内全域でやっていただけるような方向に進め

ばいいと思っている。

松丸 それぞれの道路に愛称、名称をつけるというのも一つの大きなまちづくりの一環ではないかと思うが。

都市整備部長 一般市民の皆様は、都市計画道路の名称はわからないと思うので、愛称は必要であると考えており今後、愛称の募集を実施の方向で検討する。



北守谷地区に市民センター建設を！

山田 清美 議員

山田 北守谷地区は入居が始まってから20年が経過し、現在の人口は守谷市の約30%を占める約1万5千人の市民が住んでいる。

この地域は、自治会活動や文化活動が盛んに行われている地域で、文化会館・公民館の2館体制のコミュニティ拠点には絶えず予約でいっぱい状況で、特に利便性のよい文化会館はスペース・利用度からも限界の状態である。

この近くに都市基盤整備公団常総事務所跡地があるがそこを活用し、この地域の複合市民センターを設置すべきではないか。

市長 地区公民館は中学校区に1館ということで、建設してきており、財政的にもなかなか新しい公民館というのは難しい。

空き地の雑草除去に 対して条例強化を！

山田 空き地の雑草等の除去に関して雑草が繁茂し放置され、火災やその他の犯罪の原因になる恐れがある場合に、市長は所有者に対して雑草等の除去に関して指導・助言をしなければなら

ないとなっている。

土地の所有者がこれに応じず荒れ放題になっている所があり、特に隣接している方は非常に困っており、



空き地の環境保全強化を

う条例を検討したい。

水道料金の値下げを 図れ！

山田 市民から水道料金が
高いとよく言われるが、ど
のように認識し、また、今
後コストダウンの方法とし
て水道事業を民間委託する
考えはあるのか。

条例を強化するなどの対策
がとれないのか。
生活経済部長 所有者に対
して、昨年は現場の写真を
添付し実情を訴えており、
さらには、空き地を家庭菜
園や駐車場に利用している
という例も区長会議で提案
している。

市長 これには水道だけで
なく下水道も関係があり、
民営化は比較的容易にでき
ると思われる。下水道も来
年にかけて市内全域公共下
水道あるいは農村集落排水
事業が完成し、水道は既に
100%近く完備されている。
すべて水道料金あるいは
下水道の使用料で賄って
おり、近い将来民間委託を
していくようになる。

常総環境センターの事故、災害は？

伯耆田 富夫 議員

伯耆田 今回も、3月議会、

6月議会と同じく、北朝鮮
拉致被害者の早期救出を願
いブルーリボンを胸につけ
登壇しました。もともと政府
も「毅然とした行動」をと

つていただきたいです。
この29年間常総環境セン
ターはどのように環境測定
を行い、周辺住民に知らせ
ていたのか。
生活経済部長 関連法に基

づき、規制・基準以下で稼
働し環境を維持している。
施設周辺の土壌、大野川の
水質調査については、任意
的な調査を行い土地改良区
等に報告し、調査の結果は、
周辺住民の説明会や区長会
議等で報告を行い周辺住民
には回覧で知らせている。
伯耆田 万が一、焼却場の
事故や汚染等の災害が発生
した場合、中心となる窓口
は常総広域と守谷市のどち
らで、危機管理に対応する
体制は整っているのか。
生活経済部長 緊急時の事
故対応窓口は事業主体であ
る組合で、危機管理の対応
は24時間対応であり因果関
係が立証されれば原因者が
保障する。

伯耆田 常総地方広域市町
村圏事務組合の中の常総
環境センター検討委員会
の位置づけを伺いたい。

理運営等を検討し管理者会
議に提言をする組織である。
伯耆田 検討委員会が何ら
かの事案にノーマットた
ら、どこまでの権限があるのか。
生活経済部長 協議検討願
うのは、ごみの分別や減量
策等について市町村間での
違いがあり、それぞれの立
場で協議をし、管理者会議
に提言をする組織である。
伯耆田 この検討委員会の
テーブルは薄いガラスの板
1枚であり、割れることの
ないよう周辺住民の29年間
の不安や諸問題を解決し、
住民が望む施設にしてい
かなければならない。
市長 我々管理者会議とし
ても、最大限に考慮をして
いきたい。

問題！河川法で勝手 に縛り

伯耆田 菅生調節池の面積

が592ha、稲戸井調節池
の面積が448haあるが菅
生調節池の越流堤を嵩上げ
して上流部に移転の話があ
るが。

総務部長 田中（千葉県）、

菅生・稲戸井（茨城県）の
3調整池が同時に溢水する
ような計画に変更したいと
いうことである。

伯耆田 河川法で個人の財
産を縛り付けてもよいのか。
利根左岸地域は財産の侵害
はあっても何の保障もなく、
また、場所によっては無法
地帯になっている現状を把
握しているのか。
総務部長 稲戸井、菅生調

若さと行動力新しい発想と提案を

梅木 伸治 議員

梅木 決算特別委員長を拝

命し、準備不足というところ
もございますが、質問の
中に幾つかの提案を盛り込
みました。その中で、ぜひ
前向きなご答弁をお願いし
たい。

防犯カメラを設置せよ

梅木 「検挙に勝る防犯な

し」と言いますが、守谷市
は、今後不特定多数の人の
出入りが多くなる。パイオ
ニア精神を持って防犯カメ
ラの設置を検討していただ



河川法で縛られている利根左岸の民有地

**坂町・清水線、294号
歩行者の安全が等閑た**
梅木 新設の道路は、信号
機の設置等、安全が確保さ
れてから開通させるべきで
はないか。

都市整備部次長 事業の完
成と同時期になるよう促進
していく。

**廃棄物、更に市民の
利便性…**

梅木 回収の日にどうしてもゴミを出せない方の受け皿として24時間対応のサービスを作る必要があるのではないかと。

生活経済部長 県営住宅の生ゴミ処理機で対応する。

梅木 粗大ゴミの回収は予約が必要で、日中働いている人には利便性に欠けており、インターネットによる24時間受付を提案する。

生活経済部長 そういう時代であるので来月から対応する。

休日特に小児科の当番医を決め至急対応せよ

梅木 私も子育て現役なので直接感じているが、休日の当番医を設定すれば、子どもの突然の発熱などによる父兄の不安解消につながると日々思っている。核家族が増えている時代なので早急な対応を望む。

保健福祉部長 取手市の協同病院、守谷市の第一病院で、10月から実施する。

市内に武道館を建設

梅木 伝統的な武道を傳承できるような施設を検討願いたい。

教育部長 財政難のおり難しい状況だが、県立高校体育館施設開放事業により「守谷高校」等とも調整協議していきたい。

駅前保育園のその後

梅木 待機児童が、今だ減らない状況の中、市民の視線に立つて早急な検討をお願いしている駅前保育園の中間報告を伺いたい。

保健福祉部長 駅周辺まちづくり推進室で検討を進めているところである。

図書館の更なる利便性を追求して

梅木 守谷市の図書館の開館時間延長を希望している市民が多い中で、人件費などの問題もあると思うが、もともと市民に使いやすくなるよう経費をかけずに進める施策が必要であり、インターネットなどを利用して見ているかが。特に携帯電話による検索や要望図書

の窓口として検討いただきたい。

教育部長 議員の提案を検討

市町村合併と守谷市の将来構想について

吉田 実 議員

吉田 先日の合併問題調査特別委員会で、常総広域6市町村による県南の中核市構想に関して、市長は、市民の意見を大事にしながら、合併の方向で考えていくと発言された。

そこで、お尋ねするが市長は当面、どことの合併を考えているのか、また、合併を推進していくとすれば、特例法の期限である平成17年が一つの目標となると思うが、この点についても伺いたい。

市長 合併については、特別委員会で出された常総広域圏内6市町村による中核市に沿った方向でいきたいと考えている。

いずれにしても、合併の問題については、情報を10月から市民にお知らせし、意見をお聞きした中で、正

討し早い時期に進めていきたいと思う。

構造改革特区の今後の取り組みについて

吉田 私は、構造改革特区を積極的に活用して、特色あるまちづくりを実施すべきであると考えているが、構造改革特区について、その後の市の取り組み状況について伺いたい。

総務部長 提案については、今後、市のホームページ等に掲載する予定で進めている。また、県から市へ開発許可等の権限の委譲を検討したが、現行法の規定で可能であり、特区になじまず、その後の検討は行っていない。

吉田 どのような特色あるまちづくりにしたいか明確になっていないので、何の規制緩和が必要か分からないのではないかと。特色あるまちづくりの観点から構造改革特区の必要性を検討したのか伺いたい。

総務部長 特例市とか人口10万人以上とか、いろいろ制約があるということ、現在、断念している状況である。

市役所の来客用駐車場のスペースについて

吉田 市役所の来客用駐車場と職員の駐車場について伺いたい。

総務部長 来客用の駐車スペースは254台、職員の駐車場は、別の場所に借地して220台の駐車スペースがある。

吉田 来客用駐車場が十分



市役所の来客用駐車場

に確保されていることは理解したが、マイカー通勤のための職員駐車場の借地料を市が負担しているのは、市民感情として率直に受け止め難い。その経費を市民サービスのために利用すべきだと考えるが。

総務部長 出先機関も含め職員と話し合いをして、来年度予算には反映していきたい。

交通設置要量の現状について

又未 成人 議員

又未 刑法犯については昨年、今年ともに増加し、行政評価の市民意識調査報告書でも住民の63%の方が防犯に対して不安を持っており、これらの数字を我々地

域ボランティアの部分も含めて、市としても見過ごすわけにはいけないと思っている。

2年前から、交番設置の要望をしているが、今現在、この交番の設置について、どのような状況になっているのか伺いたい。

総務部長 ふれあい道路から南守谷駅に入る国の用地194坪に、竜ヶ崎土木、県の河川課、それから県警の地域課を含め協議をしており、16年度予算が認められれば17年の3月に交番設置ということで進んでいる。

又未 市内の治安を守るという意味から、できるかどうかわからないが、警察官の守谷市への出向もお願いしておきたい。

次に、高速バスのバス停に安全面から照明を設置していただきたい。

生活経済部次長 バス会社に照明の設置要望をしたが、設置することが不可能という回答を受けている。現地を確認して、暗い場所につ

いては、照明を設置していく方向で検討していく。



近付交差点公園台きやけの地予定交番

つくばエクスプレスの開通と活性化対策について

又未 つくばエクスプレス開通を起爆剤として市の描いているイメージを伺いたい。さらに、守谷東土地組合から管理法人が購入する5.7haの土地の取得原価と販売原価に差額が出た場合の処理について伺いたい。

助役 緑を配置した田園都市風のものをつくり、できる限りここにおりていただいている、滞在していただけるようなことが大事であると考えている。

都市整備部長 私見ではあるが、もし利益が出るとい

うことであれば、駅周辺にも近くもともと公園で予定していたものであり、公園などで地域の皆様方に還元できるような形でお返しいかがと考えている。

高野小学校の児童数増の対応について

又未 現在、高野小学校は空き教室がなくいつぱいの状態である。児童の増減数と通学区の見直しについて伺いたい。また、通学区域審議会の方も前倒しでお願いしたい。

滝下橋、供平板戸井線の早期実現(東板戸井信号機について)

大久保 進 議員

大久保 滝下橋は、久保ヶ丘、御所ヶ丘、薬師台、松前台から、内守谷工業団地、坂手工業団地、大生郷工業団地、さらには野田方面に通勤する人が非常に多く通行し、以前から比べるとかなり渋滞し危険である。歩行者の安全を考慮し信号機の早期設置をお願いしたい。

また、供平板戸井線の沿線上の方々に、いつできるの

いしたい。

教育長 高野小学校は、学級数で言うところ2クラス卒業して3クラス入学するという状態で急増している。

通学区の見直しについては14年度から通学区区域審議会を立ち上げており、17年度から学区の編成をしていこうと今進めている。ただ、現状は予想以上に子供が増加傾向にあり、審議会の諮問の結果オーケーとなり16年度から変わればと思っている。

かということをよく聞かれるが、どのくらいの期間でできるのか。

都市整備部長 信号機については、指摘のとおりであり、関係機関に強く要望していきたい。それから、供平板戸井線の進捗状況は高野小学校までの用地買収だけが済んでいるというよう

な状況であり、今の状況では何年かかるかわからない。



道路県の近付橋下滝が激しい渋滞の朝夕

生活道路の整備と道路パトロールについて

大久保 片側2車線の北守谷板戸井線の中央分離帯植栽は、途中の小さな交差点で右折するときは見通しが悪く危険なので、芝生にするなど、生活道路の危険箇所についてパトロールの見直しをしていただきたい。

また、通学路の安全のために西板戸井地区等から大井沢小学校への循環バス利用と費用について伺いたい。

都市整備部長 板戸井方面の小さな交差点については対向車の照明の関係もあるのが状況を見て、順序を経た実施していきたい。また、パトロールについても今後と

も強化していきたい。

教育部長 2学期から循環バスを利用しており、費用は登下校で100円である。

大久保 小学生ということを考えれば無料にすべきではないか。

市長 通学に関してはそういうことも考えられる。

大久保 学びの里から大木方面に抜ける地域の幹線道路の整備を早い時期にしたい。

都市整備部長 今年度測量を行い、出来る限り早い時点で整備に取り組んでいきたい。

市町村合併について市長の考えは

大久保 市長は合併をしたのか、したくないのか、合併についての考え方を伺いたい。

市長 議会の特別委員会の意向等もあり、これから広報で、市民に合併というものについて知らせた上で、市民の話を聞いて進めたいと思うが、将来的には合併は避けて通れないものである。

と思う。

菅生沼土地改良区内 越流堤について

大久保 越流堤の移転については細部について、いち早く住民に知らせていた

きたい。
総務部長 今後も、計画の内容について見直しがあるようだが、地元の皆さま方にもわかるような説明をしていきたい。

子供たちは火星に何をみたか

平野 寿朗 議員

平野 去る、平成13年の12月議会で市制施行にともない日曜窓口の実現を提案したが、10月から行われることになるということでお礼を申し上げたい。

子供は少ないと思う。子供は勉強だけでなく得意なことやいいものを必ずもっている。それを伸ばすことが大人の義務であり、今の教育に求められている。

教育長 「火星を見た後、

6万年前の火星接近で「火星かんさつ会」を市内5箇所で行った。市民2500人の参加があり、守谷市の小学生、3分の1以上の子供達に観察してもらえた。これだけ集まるとは予想できず、また、多くの方から感謝された。子供の教育上考えることが、非常に大であり、市長、教育長にも参加いただいたので感謝と教育上、重視すべきこととお聞きしたい。

2時まで夜更かしをしていろいろ調べた……今度は金星が見えるといいな」という感想文が小学4年生から届いた。多くの感動を残し、それに火がついて研究に繋がっている。真に迫ったものを見せたり、機会を与えることが重要であると思う。

平野 守谷市は「水と緑のまち」がキャッチフレーズだが、宇宙は21世紀最大のテーマであり、天文台のあるまちづくりを展望したい



火星観察を楽しんだ子供たち

合併問題を住民にわかりやすく

平野 合併問題は最終的に市民が決断するとしても、時代の流れの中で避けて通れない問題になっている。以下の3点を住民にわかり

と思う。また、そのような希望をもって日本宇宙少年団コスモス分団を発足したい。

市長 「水と緑と空」ということで、東京に近いところで、空気がきれいな、星を見る環境を整える努力をしたい。

やすく説明するべきである。
①交付金等市財政問題はど
う変わるか。②上下水道料
金、保育料金等公共料金は
どう影響を受けるか。③市
民の意見をどう受け止める
か。

総務部長 交付金は合併すると10年間特例で交付され、その後も5年間暫定交付となり、16年後に新市の交付税になる。市民の皆様には新しいデータでお知らせしたいと思う。公共料金等は合併する場合、合併協議会ができて、市町村建設計画の中で議論される。市民には10月からお知らせしていく。

平野 市民には、遅れた所と合併するのはダメという意見と合併するなら常総広域6市町村の30万中核市という意見があるが市長はどうか。

市長 そのような方向で皆さんに示していきたい。

守谷東組合・三百余名に市税68億円投入 は許されるか!

中村 信行 議員

中村 注目の守谷東の組合総会は、組合員320人中実数129人(書面による出席者を除く)の参加であったが、これまでに市はこの組合に幾ら補助金を投入してきたのか。また今後の市の役割は。

都市整備部長 補助裏を含めると16億5千万円を投入した。今回の債権処理案は、組合員の負担が26億円、債権の減免分が32億円(常陽銀行、県信連、みなみ農協、飛鳥建設、日本測地が債権者)、市関係が保留地の現金化で47億円、それらを合わせて組合解散に向かうというものである。

でも金融団は4億の儲け

中村 「債権放棄」というがこれまで組合が支払った金利と元金の関係はどうか。都市整備部長 金融団で元金85億円、支払った利子は26億円であり、「債権放棄」にしても元金より4億3千万円がプラスである。工事側には、112億円が支払

われている。

中村 市は既に守谷東に16億5千万円を投入し、今回、下水道工事費の4億5千万円を補助した上に土地購入費を46億7千万円入れる。合計68億円だ!わずか40haの土地の三百人の地権者に68億円もの税金投入は市民の理解が得られるのか。融資限度枠を超えて融資をした金融団が、元金も切らずに4億円も儲けるのでは債権放棄とは言えず、市民へのアンケート等も必要ではないか。新聞報道では組合の中にも理事会の責任に対する訴訟の動きもあるようだが市はどうするか。

都市整備部長 組合の中で滞納者が出る場合、法に訴えても収めて貰う強い姿勢で進めている。市民の理解であるが、議会の情報も議会だより等で報告がなされているので改めて市民の負担についてアンケート等を取る考えはない。

市長 議会の議決を頂いて

やることであり、市民にアンケートということとは考えていない。

市駅前開発も大赤字だ

中村 守谷東の保留地を市が買い支える処分評価が、㎡当たり9万円とされたが、これでは隣接する市単独事業である駅周辺区画整理事業の保留地の処分について大幅な赤字が生じ、不良債権化の懸念すら出てくるのではない。

都市整備部長 平成20年までに処分する市の駅前保留地単価は、㎡当たり23万円、処分金38億円を予定している

防犯対策を充実せよ

○学校現場での子供達の安全をどう確保するのか。

西巻 (1)学校施設で侵入者の死角となる所に防犯カメラを設置できないか。(2)警報ブザーを希望者だけでなく全児童に配布し公費助成も検討、恒常的な訓練が必要ではないか。(3)登下校、

が、回収はかなり厳しいと思う。処分金が入らないときには、今回の守谷東の処案と同じ様に「管理法人」ということもある。

中村 市が持っている12万㎡の土地資産は大幅に減価しており、バブルのつげが市財政悪化の要因になっている。今後、開発計画を真剣に見直して欲しい。



ひがし野分譲地販売の看板

西巻 健治 議員

特に下校時の通学路が危険にさらされており、ひやりマップ等を作り危険意識を徹底し通学路に防犯灯を増設せよ。(4)自分の身は自分で守る安全教育を徹底し保護者とのコミュニケーションをとる努力をせよ。(5)各種団体と協議し公用車に

「子供110番パトロール中」等のステッカーを貼り走ることや抑止力にならないか。

教育部長 防犯カメラの設置は少し無理があるが要所を絞り検討し、警報ブザーは公費助成も含めて検討する。通学路の防犯灯は必要箇所があれば増設し、ステッカーについては協議する。



スーパー防犯灯

○住宅地及び道路公園、駐車場等公共用地での安全をどう確保するのか。

西巻 (1)空き巣犯罪が多発しており補助錠や防犯フィルム等各自の防犯対策を啓蒙啓発せよ。(2)スーパー防犯灯を視野に入れ検討せよ。(3)自主的防犯活動に行政として積極的にサポートせよ。(4)地域とのコミュニケーションを作る必要があるのでは。
生活経済部次長 啓蒙啓発は回数を増やす等充実させ、スーパー防犯灯は国の動向を見守りたい。また、自主

的防犯活動は支援したい
○「安全安心まちづくり条例」をどう補完するのか。

西巻 現在の条例は施行規則も無い基本法のみであり、県条例等を参考に罰則規程も盛り込み充実させよ。
生活経済部次長 県条例等と比較検討し不備な点を是非補完していきたい。

誰の為の、そして何の為の教育かを問う。

西巻 (1)スクールカウンセラーの成果は上がっているか。(2)学校五日制導入後の変化はあるか。(3)「ゆとり教育」の方向は必ずしも実を結んでおらず、学力面での格差が生まれつつあるのか。(4)「愛国心評価」をどうとらえるのか。(5)教育の目的は子供達の幸福にあり「社会の為の教育」から「教育の為の社会」に転換が必要では。
教育長 守谷市ではスクールカウンセラーだけでなく保護者の相談も含めて複合的にやっており、その成果は相当上がっていると思う。五日制の導入で変化は生ま

れており、家庭、地域ではゆとりが生まれたが、反面学校では授業が少し窮屈になったと思う。しかし学力面での格差は生まれておらず、学校では真のゆとりを見つける為に地域から学校へ、学校から地域へとコミュニケーションをとる為の

努力をしている。合わせて今までの欠点指摘型から長所伸長型の教育に変える努力も一緒にしている。愛国心評価については、学校で強制すべきものではなく子供達が守谷の街を本心に故郷と思えるような自立心の生まれる教育を目指したい。

住宅リフォーム助成制度について

長江 章 議員

長江 住宅リフォーム助成制度に関しては、昨年の12月議会で一般質問を行った。あれから半年以上経過したが、どのような検討がなされたのか伺いたい。

生活経済部長 この事業は市民へのリフォーム助成と景気浮揚対策事業であると思っている。市内の小規模建築業者が、小規模な公共工事について受注できるように要綱を定めようとしているので、リフォーム助成事業は実施できない。

借り換え制度の周知徹底を

長江 本年2月より国は借換保証制度をスタートさせたが、日本共産党では県内に本店を置く金融機関に制度運用について申し入れを行い、前向きな回答をいただいた。この借換保証制度の細かい部分と守谷市における自治金融・振興金融の利用状況について伺いたい。
生活経済部長 平成12年度の自治金融は110件で4億8120万円、振興金融は3件で5000万円、合わせて113件の5億3120万円であった。借り換え制度について共産党の方にお骨折りいただいている

ことはよく承知している。私どもとしては、制度のPRが不足していたのではないかと思っており、これからPRに努めていきたい。

公営住宅のあり方について

長江 公営住宅への入居待機者数と公営住宅の建物としてどのようなものを想定されているのか。高齢の方や障害のある方は、バリアフリー化した戸建て住宅の方が、入居した際に過ごしやすと思うが、その辺も合わせて市営住宅を増築する考えがあるのかどうか伺いたい。

都市整備部長 市営住宅の待機者は現在54名であり、公営住宅の構造上の問題・考え方としては、いろいろなタイプのものがあっていいだろうと考えているが、公営住宅の建設については市の財政状況等を勘案すると、これ以上の建設は無理である。

民間賃貸住宅家賃助成制度について

長江 牛久市で始まった民間賃貸住宅家賃助成制度の趣旨は、市民の居住の安定を図るため、民間賃貸住宅を活用し、市営住宅抽選に漏れた市内の民間住宅に居住する世帯に対して、家賃の一部を助成するとされている。この先進的な助成制度の創設について見解を伺いたい。

都市整備部長 当然始めれば打ち切ることとは不可能に近い施策であり、十分状況等を勘案しながら考えなければならぬが、今現在、助成を実施する考えはない。

長雨・冷夏による農作物の被害について

長江 守谷市内のコメ・野菜の被害状況について伺いたい。

生活経済部長 JAみなみ農協の守谷地区営農経済センターで早場米を確認したところ、量は確かに少なくはなっているが品質は落ちていないということであり、野菜については、例年より悪いという判定であった。

国保は社会保障制度。申請減免の基準作りを

松本 明子 議員

松本 国民健康保険は払いたくても払えない程の高率であり、毎年毎年未収入額や不納欠損額が増えているのが現状である。

国民健康保険は大正11年に民間労働者を対象にできた制度であり、昭和34年1月から現行の皆保険制度となり、昭和49年4月から全

国の市町村全部が加入し、社会保障制度の一環であると位置付けられている。

この間、制度改正が何回も行われ昭和59年には医療費に対する国庫補助率を45%から38・5%に引き下げた為3年間で全国の市町村は平均36%もの税(料)を引き上げた為に年々払い切れない国保税となっている。こうした事をふまえて、国保だけに減額、免除という制度がある。国保法77条では国保料の減免が決められている。その内容について伺いたい。

松本 基準がきちんと決められているのか。保健福祉部長 個々に相談をして、担税能力(預貯金や資産)を調査して決めていくことになっている。松本 いくら条例や要綱を作ったとしても、基準が明確でなければ意味がない。窓口担当者によっては差が出るし結論が出せない。基準を明示して要綱を作ることをお願いする。

松本 基準がきちんと決められているのか。

保健福祉部長 個々に相談をして、担税能力(預貯金や資産)を調査して決めていくことになっている。

松本 いくら条例や要綱を作ったとしても、基準が明確でなければ意味がない。窓口担当者によっては差が出るし結論が出せない。基準を明示して要綱を作ることをお願いする。

松本 基準がきちんと決められているのか。保健福祉部長 個々に相談をして、担税能力(預貯金や資産)を調査して決めていくことになっている。

	H14	H10
未収入金	37,228万円	21,341万円
不納欠損	505万円	728万円

	H13	S59
均等割	19,000円	5,000円
平等割	20,000円	8,600円
限度額	530,000円	300,000円



都市ガスについて

松本 都市ガス工事が始まり道路の復旧状態が悪い。片側だけでも全面舗装でやり直しをお願いしたい。改築中の守中は都市ガスにするのか。住民の一部から強圧的な加入の勧誘があったとの苦情が寄せられている。何とかならないか。

都市整備部長 復旧工事に関しては、所長を呼んで厳重に注意をした。

教育部長 都市ガスは利用しない。

総務部次長 強制的な勧誘等があれば苦情の対象になるので消費者センター等と連絡し対応していただくようお願いしてある。

第3回定例会を終えて

市議会議長 中田 孝太郎

第3回定例会は、歳入歳出の執行実績である決算案をはじめ、23件の議案を議決いたしました。平成14年度の決算認定につきまして、審査のため決算特別委員会を設置し、委員による活発な審査が4日間にわた

り行われ、審査の結果9会計ともすべて認定となりましたが、執行機関に対し何件かの改善等を求めました。委員会の傍聴につきましては、委員会のテレビによる放映が、今定例会より本稼動いたしました。これは、開かれた議会を目指し昨年7月、委員会条例において委員会は「公開とする」とされましたが、それに伴い委員会傍聴規程の整備を行い、傍聴者が多数となり委員会室に入れない場合を考慮し、別室で委員会の様子を傍聴できるようにしたものです。また、本会議の傍聴につきまして、一般席と報道関係者席を分ける等の

改善も行って参りました。市民の皆様方には、議会に関心をお持ちいただき議会の傍聴をお願いいたします。なお、今定例会では12名の議員が通告による一般質問を行い、市の行財政全般にわたり事務の執行状況や将来の方針について活発な質問がなされました。厳しい経済状況が続いており、市民、行政そして議会が協力してまちづくりに取り組んでいかなければなりません。今後とも市政の発展と円滑な議会運営に努力して参りますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。



議場傍聴席(白いカバーの席が報道関係者席)

合併問題調査特別委員会委員長報告(要旨)

市議会副議長 又兼 成人

合併問題調査特別委員会は、合併問題について広範な調査・研究を図ることを目的として、平成15年3月19日、第1回定例会において設置されました。

第1回の委員会は、4月30日に開催し県市町村課広域行政推進室長より合併の基本的な考え方について説明を受け、今後の委員会の進め方について協議を行いました。第2回目は7月8日に開催し各合併パターンのシミュレーションに基づき、合併効果について執行部の意見を聞き協議・検討を行いました。そして、第3回目は9月10日に開催し市長の合併に対する意向を聞くとともに本特別委員会の合併についての報告の取りまとめに向けた協議・検討を行いました。

その結果、平成17年に予定されている「つくばエクスプレス」の開通に伴い、拡大していく生活行動圏に合わせたまちづくり等、本市が県南地域発展の中核的な役割を担っていくため、合併は極めて有効な方法であり、三位一体の地方財政改革が進められることを踏まえると合併による効率的な行財政運営が必要です。将来的に一層の高齢化を想定すると、段階的に30万人以上の「中核市」を目指した合併が必要であるとの意見が大勢を占めました。

ただし、合併は本市の将来のあり方、住民の将来に直接かわる重要な問題であり、住民に対し合併のメリット・デメリット等の情報を十分に提供し意向調査を実施するべきであるとの意見もありました。

本特別委員会としましては、本市の将来を見据えた場合、常総広域圏構成の市町村合併により、県南地域における「中核市」を目指していくべきであるとの結論に至りました。

議長日誌(7月～9月)

7月	3日・保健福祉審議会 4日・経営生産対策推進会議 7日・常総地域振興促進期成同盟会定期総会 (水海道市) 7日・水海道、守谷、伊奈、谷和原議会議長会 (水海道市) 13日・少林寺拳法茨城県大会 ・第15回芸能大会 14日・生活経済常任委員会 ・視察研修 (いわき市・郡山市) 17日・つくばエクスプレス 「常新・守谷S1本屋他」安全祈願祭 20日・県南男子ソフトボール大会開会式 22日・農業委員会現地調査小委員会 23日・まちづくり対策特別委員会 25日・農業委員会定例会 27日・守谷ネオボーイズ日本少年野球選手権大会関東代表全国大会出場壮行会 28日・守谷市外一市一ヶ村湛水防除協議会会計監査 ・守谷市外一市一ヶ村湛水防除協議会総会	8月	1日・笠間市市政45周年記念式典 (笠間市) 2日・デイサービス「ぬくとばっこ」開設式典 7日・会派合同視察研修 8日・(八王子市・甲府市) 10日・夏休み子供スポーツ大会 18日・体育協会理事会 21日・第58回国民体育大会関東ブロック大会兼第50回関東ハンドボール選手権大会開始式 (岩井市) 25日・農業委員会定例会 27日・議会運営委員会 ・守谷市民スポーツフェスティバル実行委員会	9月	3日・第3回定例会 15日・守谷市敬老式典 20日・守谷中学校校舎改築工事安全祈願祭 25日・農業委員会定例会
----	---	----	---	----	---

表紙写真の応募結果

11月号表紙の写真につきましては、応募写真の中から市議会による厳選な審査の結果、守谷市高野にお住まいの鮎川芳治さんが採用となりました。

タイトルは「朝霧に咲く」です。

コメント

高野地区、根切下の利根川河川敷には約8ヘクタールのコスモス畑があります。赤やピンク、白などの花が咲き誇り、散歩に訪れた方々の目を楽しませております。

※写真は霧が立ち込める幻想的なコスモス畑。



鮎川芳治さん

○次号2月号の表紙の写真を募集します。

《平成16年1月13日必着》

テーマは、「冬」です。

* 応募・問合せ先 *

〒302-0198 守谷市大柏950-1 守谷市議会事務局
45-1111 (内線532)

市議会だよりに対する皆様のご意見・ご希望(400字以内)をお待ちしています。応募先に直接または送付願います。

第4回(12月)定例会の日程

会期日程 本会議		1	2	3	4	5	6	7	8	9
		1	2					3	4	5
告示日	7日間	・議案上程 ・提案理由説明 ・重点事項説明	原案に対する 対質	常任委員会 常任委員会	常任委員会 常任委員会	常任委員会 常任委員会	常任委員会 常任委員会	市政に関する 一般質問	市政に関する 一般質問	委員長報告 ・質疑 ・討論 ・採決
7	6	5	4	3	2	1	○常任委員会は委員の間で日程を調整し、委員長が招集します。 ○市政に関する一般質問は、通告制をとっていますので、1日で終了することもあります。 ○本会議、各委員会とも傍聴ができます。 ○土・日・祝日は休会となります。			
議会運営委員会 (告示日以降のいずれかの日)										

*上記の表は標準的な日程であり、正式な日程については議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されます。

委員会傍聴規程

今定例会におきまして、守谷市議会委員会傍聴規程が制定され、委員会の傍聴に関し必要な事項が定められました。委員会の傍聴について、傍聴人の定員は一般傍聴者5人、報道関係者3人とし、定員を超える場合には、委員会の当日先着順によるものとされました。

なお、委員会放映用モニターを設置により、定員を超える入室できない方についても、別室においてテレビ放映により委員会を傍聴することができるようになりました。傍聴を希望される方は、各委員会の開議時刻の30分前から10分前までの間に議会事務局において受付をお願いします。



第2委員会室に設置された委員会放映用モニター

次の定例会は12月2日を予定しています。

庁舎1階ロビーのテレビで、本会議の様子を放映します。

議会を傍聴しましょう!!

議会は年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会と臨時会が随時開かれます。

傍聴は、本会議・委員会ともにできますので、お気軽にお出かけください。